



2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月7日

上場会社名 東プレ株式会社
 コード番号 5975 URL <https://www.topre.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 内ヶ崎 真一郎

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 野田 貴之

TEL 03-3271-0711

四半期報告書提出予定日 2020年8月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	32,430	38.7	1,330		1,522		1,560	
2020年3月期第1四半期	52,940	8.5	4,513	17.1	3,601	40.4	2,526	36.5

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 1,141百万円 (%) 2020年3月期第1四半期 1,144百万円 (46.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	29.73	
2020年3月期第1四半期	48.14	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	277,326	146,673	51.8	2,738.61
2020年3月期	266,467	149,395	54.9	2,787.21

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 143,735百万円 2020年3月期 146,279百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		30.00		15.00	45.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)		15.00		15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	85,000	21.3	300	96.6	300	96.1	200	96.3	3.81
通期	220,000	3.0	8,000	42.1	8,000	25.6	5,500	34.8	104.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期1Q	54,021,824 株	2020年3月期	54,021,824 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2021年3月期1Q	1,536,839 株	2020年3月期	1,539,329 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期1Q	52,482,971 株	2020年3月期1Q	52,483,036 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明.....	2
(2) 財政状態に関する説明.....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明.....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記.....	4
(1) 四半期連結貸借対照表.....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間.....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間.....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項.....	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(会計上の見積りの変更)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	11
3. その他	
(継続企業の前提に関する重要事象等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①概況

当第1四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響に伴う経済活動の停滞による、自動車用プレス部品の物量減、また冷凍冷蔵車や空調機器部門の受注減少などにより、売上高 324 億 3 千万円、前年同期比 205 億 9 百万円の減収 (38.7%減) となりました。また、利益面では、営業損失 13 億 3 千万円 (前年同期は営業利益 45 億 1 千 3 百万円)、経常損失は、15 億 2 千 2 百万円 (前年同期は経常利益 36 億 1 百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は、15 億 6 千万円 (前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益 25 億 2 千 6 百万円) となりました。

②事業セグメント別の状況

<プレス関連製品事業>

自動車関連部門におきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、「Topre America Corporation」をはじめとする各拠点で、物量が大幅に減少しました。これにより、プレス関連製品事業全体での売上高は 201 億 7 千 4 百万円、前年同期比 196 億 5 千 1 百万円の減収 (49.3%減) となりました。セグメント損失 (営業損失) は、28 億 2 百万円 (前年同期はセグメント利益 (営業利益) 29 億 3 千 6 百万円) となりました。

<定温物流関連事業>

冷凍車部門におきましては、小型車の需要が当初見通しを下回り、当社グループ全体での受注・生産は前年同期と比較して減少しました。これにより、定温物流関連事業全体での売上高は、101 億 3 千 9 百万円、前年同期比 7 億 2 千 7 百万円の減収 (6.7%減) となり、セグメント利益 (営業利益) は、12 億 5 千 2 百万円、前年同期比 8 千 2 百万円の減益 (6.2%減) となりました。

<その他>

空調機器部門におきましては、産業用送風機は、受注数は減少したものの、新型コロナウイルス感染拡大に関する緊急事態宣言および移動制限の解除により堅調に推移しましたが、好調だったビル空調システムの売上は前年を下回りました。また、電子機器部門においては、新型コロナウイルス感染拡大の影響による外出自粛や、在宅勤務の推進などによる PC 関連製品の需要増に伴い、キーボード「REALFORCE」は売上を伸ばしたものの、タッチパネルなどの企業向け製品は前年を下回りました。その結果、その他の事業全体での売上高は、21 億 1 千 7 百万円、前年同期比 1 億 3 千万円の減収 (5.8%減) となりました。セグメント利益 (営業利益) は、2 億 1 千 9 百万円、前年同期比 2 千 1 百万円の減益 (8.8%減) となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債、純資産の状況

(資産の部)

流動資産は、主に受取手形及び売掛金が減少したものの、現金及び預金や、たな卸資産の増加により、1,137億7千2百万円となりました。

固定資産では、主に機械装置及び運搬具の増加により、1,635億5千4百万円となりました。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べ108億5千9百万円増加の2,773億2千6百万円となりました。

(負債の部)

流動負債は、主に支払手形及び買掛金の減少などにより、716億2千4百万円となりました。

固定負債では、長期借入金の増加などにより、590億2千8百万円となりました。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ135億8千1百万円増加の1,306億5千3百万円となりました。

(純資産の部)

主に利益剰余金の減少により、前連結会計年度末に比べ27億2千2百万円減少の1,466億7千3百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期第2四半期および通期連結業績予想につきましては、2020年5月21日公表の予想値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,024	34,741
受取手形及び売掛金	41,151	34,311
有価証券	230	999
たな卸資産	29,824	34,652
その他	9,061	9,142
貸倒引当金	△85	△76
流動資産合計	108,206	113,772
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	38,253	39,545
機械装置及び運搬具(純額)	38,593	41,928
建設仮勘定	37,534	35,752
その他(純額)	23,615	25,288
有形固定資産合計	137,996	142,514
無形固定資産	3,164	3,396
投資その他の資産		
投資有価証券	13,993	14,448
その他	3,115	3,204
貸倒引当金	△9	△9
投資その他の資産合計	17,099	17,643
固定資産合計	158,260	163,554
資産合計	266,467	277,326

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	43,880	36,493
短期借入金	7,497	8,126
1年内返済予定の長期借入金	8,126	8,068
未払法人税等	1,016	538
賞与引当金	1,862	898
役員賞与引当金	68	16
製品保証引当金	136	133
その他	14,395	17,350
流動負債合計	76,983	71,624
固定負債		
社債	20,000	20,000
長期借入金	15,137	33,673
長期未払金	51	45
繰延税金負債	2,588	3,226
P C B 処理引当金	43	43
役員株式給付引当金	74	77
退職給付に係る負債	799	624
その他	1,392	1,338
固定負債合計	40,087	59,028
負債合計	117,071	130,653
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,610	5,610
資本剰余金	4,446	4,446
利益剰余金	135,968	132,843
自己株式	△1,111	△1,106
株主資本合計	144,913	141,793
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,427	2,776
為替換算調整勘定	△15	159
退職給付に係る調整累計額	△1,046	△994
その他の包括利益累計額合計	1,366	1,941
非支配株主持分	3,116	2,937
純資産合計	149,395	146,673
負債純資産合計	266,467	277,326

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	52,940	32,430
売上原価	44,765	30,331
売上総利益	8,175	2,099
販売費及び一般管理費	3,662	3,429
営業利益又は営業損失(△)	4,513	△1,330
営業外収益		
受取利息	67	61
受取配当金	236	187
固定資産賃貸料	29	21
助成金収入	6	66
持分法による投資利益	25	78
その他	79	59
営業外収益合計	444	475
営業外費用		
支払利息	91	86
社債利息	-	7
固定資産賃貸費用	3	4
為替差損	1,189	418
休業手当	-	128
その他	71	21
営業外費用合計	1,356	667
経常利益又は経常損失(△)	3,601	△1,522
特別利益		
固定資産売却益	6	3
負ののれん発生益	254	-
特別利益合計	260	3
特別損失		
固定資産除却損	76	16
特別損失合計	76	16
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	3,785	△1,534
法人税、住民税及び事業税	802	△203
法人税等調整額	264	397
法人税等合計	1,066	193
四半期純利益又は四半期純損失(△)	2,719	△1,727
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	192	△167
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	2,526	△1,560

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	2,719	△1,727
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△637	372
為替換算調整勘定	△1,003	225
退職給付に係る調整額	22	50
持分法適用会社に対する持分相当額	43	△61
その他の包括利益合計	△1,575	586
四半期包括利益	1,144	△1,141
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	921	△984
非支配株主に係る四半期包括利益	222	△156

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(連結の範囲の重要な変更)

当第1四半期連結会計期間において、当社グループの組織再編を契機として、連結の範囲の見直しを行った結果、東京メタルパック株式会社については連結財務諸表に与える影響が軽微であると判断し、当第1四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しています。

この結果、2020年6月30日時点では、当社及び子会社23社（連結子会社17社、非連結子会社6社）、関連会社2社により構成されております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

(会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の追加情報に記載した新型コロナウイルス感染症による影響に関する仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	プレス関連 製品事業	定温物流関 連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	39,825	10,867	50,692	2,247	52,940	-	52,940
セグメント間の内部 売上高又は振替高	40	4	45	101	146	△146	-
計	39,865	10,872	50,738	2,349	53,087	△146	52,940
セグメント利益又は損失 (△)	2,936	1,335	4,272	240	4,513	-	4,513

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、空調機器、電子機器、表面処理事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

前第1四半期連結会計期間において、三池工業株式会社の株式を取得し連結子会社としたことにより、負ののれん発生益254百万円を計上しております。なお、負ののれん発生益は特別利益に計上しているため、セグメント利益には含めておりません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	プレス関連 製品事業	定温物流関 連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	20,174	10,139	30,313	2,117	32,430	-	32,430
セグメント間の内部 売上高又は振替高	36	2	38	16	54	△54	-
計	20,210	10,141	30,351	2,133	32,485	△54	32,430
セグメント利益又は損失 (△)	△2,802	1,252	△1,549	219	△1,330	-	△1,330

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、空調機器、電子機器等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(連結子会社並びに、非連結子会社の吸収合併)

当社は、2020年4月14日開催の取締役会において、トップ工業株式会社(連結子会社)、東プレ・アール・アンド・ディー株式会社(非連結子会社)(以下、「トップ」、「R&D」)との間で、当社を吸収合併存続会社、トップ、R&Dを吸収合併消滅会社とする吸収合併することを決議し、2020年7月1日に吸収合併を完了しております。

1. 合併の概要

(1) i 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称	トップ工業株式会社
事業の内容	冷凍、冷蔵車およびこれら装置の製造、販売等

ii 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称	東プレ・アール・アンド・ディー株式会社
事業の内容	調査、研究開発の受託等

(2) 合併日

2020年7月1日

(3) 合併の法的方式

当社を存続会社とする吸収合併方式とし、トップ並びに、R&Dは解散しました。

(4) 合併後企業の名称

名称の変更はありません。

(5) 合併に係る割当の内容

本合併は、当社の100%子会社との合併であり、株式、その他の金銭等の割当交付は行いません。

また、新株式の発行及び資本金の増加はありません。

2. 会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準21号)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号)に基づき、共通支配下の取引として処理しました。

3. その他

(継続企業の前提に関する重要事象等)

該当事項はありません。